中村竜彦氏は温度差を念頭に「最初から8市町村でないといけないのか」と指摘。これに政策企画課長は「豊川流域はつながりが強く、一体として発展してきた。足並みを揃えて協議しているので8市町村でスタートしたい」と述べた。中村氏はこのほか、広域連合を設立した場合に金銭面でどの程度のスケールメリットがあるのかを数値で示すべきと主張。同課長もこの考えには同意したが、現在検討中だとして「明らかになったら示したい」と述べるにとどめた。<以上>

ひとくちメモ ～広域連合とは？～

既存の自治体（都道府県や市町村）を合併することなくそのまま存置した上で、複数の関係自治体が特定の行政事務・事業について共同で処理をするために設けることのできる特別地方公共団体のこと。

行政事務・事業の共同処理のほか、国や都道府県から直接権限を委譲されたり、委譲を求めることもできる。

豊橋東バイパス（細谷IC～豊橋東IC）が開通！

～今回の開通により、国道23号線豊橋東バイパスが全線開通～

豊橋東ＢＰは、国道1号線の交通渋滞緩和、三河港・東三河臨海工業地帯と西遠内陸工業地帯との連携強化による両地域の発展を目的に計画された地域高規格道路です。

この度、6月23日に、東細谷ICから、新たに設置された豊橋東ICまでの区間が開通しました。

これに先立ち、昨年10月に豊橋ＢＰ前芝ー豊川為当間が開通し、更に本年6月16日に大崎ー前芝間の4車線化も実現して、既に供用が開始されています。

今回、豊橋東ＢＰが全線開通されたことで、豊橋ＢＰ17.6kmから豊橋東ＢＰ9.2kmを経て、静岡県西部の国道1号線・潮見ＢＰへの接続が完了。あとは、西へ蒲郡ＢＰの整備がなされれば一気に豊明まで結ばれることになります。

『豊橋ほっとメール』もう登録してますか？

『豊橋ほっとメール』は、あらかじめ携帯電話で登録しておくと、豊橋市からの防災情報や防犯情報等が自動受信できる無料のサービスです。特に震災等の大規模災害が起こった際には正確な情報が大きな助けとなります。

是非、ご登録ください。

〈登録の方法〉

tou@anzen-ansin.net

上記のアドレスに、件名も本文も空白のままメールを送信いただくと、すぐに登録用のメールが返信されてきますので、そのメールに従って登録手続きを行ってください。

※携帯電話に迷惑メール防止機能を設定している場合は「anzen-ansin.net」を受信できる設定にして下さい。

豊橋市議会基本条例が制定されました。

豊流会が起草した素案をたたき台に、議会活性化等調査特別委員会で何度も議員間討議が重ねられてきた「豊橋市議会基本条例」が今年の3月定例議会で成立しました。

まさに議員が鉛筆を持ってイチから作った議員立法による条例です。

〈詳しくは検索〉

豊橋市　議会基本条例	検索

ホームページのおしらせ

〈中村竜彦公式ホームページ〉

http://www.tatsuhiko.jp/

あなたの声をお聞かせ下さい。

FAX：0532−47−2648

豊流会は豊橋市議会（定数36）のなかで、9名の保守系議員によって構成される政策グループ（議会会派）です。